令和８（２０２６）年度　法学研究科博士課程前期２年の課程　入学試験問題（一般選抜）

（科　目　名）　現 代 政 治 分 析
問１　争点投票とはどのような概念かを説明し、政治学の先行研究が争点投票をどのように
論じてきたか、総合的に記述しなさい。また、争点投票を行う有権者が増えることは
民主主義にとって望ましいか否かについて、あなたの見解を述べなさい。（60 点）
問２　以下の３つの用語の中から２つを選び、実証政治学の観点から、具体例を交えつつ
それぞれ説明しなさい。選択した用語の番号を明記すること。（40 点）
(1)　選択的接触
(2)　ソーシャル・キャピタル
(3)　一党優位政党制